

食生活やダイエットなど
でお悩みの方

腸内の健康状態を調べませんか？

お腹の症状でお悩みの方、
大腸がんが心配な方

忙しくて生活が
乱れがちの方

免疫機能を
高めたい方

腸内フローラ検査で腸活をはじめませんか？

腸内環境を5タイプに分類。
あなたが目指すべき食生活
を知ることができます。



4つの生活習慣病と、
6つの疾患との関連度が
分かります。

高血圧
高脂血症
(脂質異常症)
高尿酸血症
糖尿病

炎症性腸疾患
(IBD)
機能性胃腸症
肝疾患
内分泌疾患
心疾患
精神疾患

※あくまでも腸内フローラの観点から判
定した各疾患との関連度であり、疾患の
診断や今後の発症に直結するものでは
ございません。

改善アドバイス付き。
腸内フローラの状態と
改善の為の食習慣・
生活習慣が分かります。



アドバイスを参考にして、理想
的な腸内細菌への改善または
維持を目指しましょう。
(無料の電話相談窓口もご用意
しております)

30代～70代／男性・女性含めて幅広い方におすすめの検査です。

ヒトの腸内には数100種類以上、約100兆個もの細菌が住みついています。このような腸内に住みつく様々な腸内細菌をまとめて「腸内フローラ」と呼びます。最近の研究ではあらゆる疾患と腸内フローラが関わっていることが明らかになってきております。そのため、腸内フローラのバランス（細菌の種類や量）を保つことは、病気を予防し、健康を維持するために重要であると考えられています。

結果はスマホ(PC)/紙で確認ができます。

※必ずWEB登録が必要ということではございませんので、
ご年配の方もご安心ください。



受診は簡単5ステップ



健診窓口にて
キット購入



キット内容の
確認



採便



ポストへ
投函

約1ヶ月



紙またはWebにて
結果報告

紙報告書の場合は
メーカープリメディカから発送

体の不調は腸内細菌に原因が!?

便秘・下痢

メンタル不調

アレルギー

太りやすい

日本人の7~8人に1人がお腹の悩みを抱えている
と言われています。様々な疾患やメンタル不調な
ども関連していると研究で分かっています。

腸内フローラタイプ分類について

たんぱく・脂肪タイプ

Type A

動物性たんぱく質と脂肪が多い食事と関連のある
ルミノコッカス属が多いタイプです。



たんぱく・脂肪・糖タイプ

Type D

乳酸菌や発酵食品によく見られるビフィドバクテ
リウム属が平均よりも大幅に多いタイプです。



バランス食タイプ

Type B

低炭水化物、高たんぱく質の食事と関連がある
バクテロイデス属と低脂肪食で増加するフィー
カリバクテリウム属が多いタイプです。



ヘルシー食タイプ

Type E

食物繊維が多い食事と関連があるプレボテラ属
が多く、5タイプの中で最も健康なタイプです。



健康な方が2番目に多いタイプ

健康な方が最も多いタイプ

アンバランス食タイプ

Type C

低炭水化物、高たんぱく質の食事と関連があるバ
クテロイデス属が多く、低脂肪食で増加する
フィーカリバクテリウム属が少ないタイプです。



※TypeA~Eは、腸内フローラを分類した際のタイプ名であり、
優劣を判定するものではありません。
※食生活やライフスタイルの変化によって、腸内フローラタイプは
変動いたします。

◆検査申込に関するお問い合わせ



一般財団法人

日本健康増進財団 大阪健診センター

☎06-7665-0066

測定内容に関する
お問い合わせ

株式会社
プリメディカ

フリーダイヤル 0120-39-5119

時間：平日10:00-18:00 土日祝除く